

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	あしたばデイレイク		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17人	(回答者数) 14人
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家族に寄り添った支援	家族の相談に応じて(保護者の就労時刻に合わせ)できる範囲でサービス提供時間以外にも利用ができるようにしている 送迎時に保護者と子育ての悩み等に相談にのり必要な助言・支援をする	家族が相談できるよう、話しやすい雰囲気作りをさらに心がける
2	自己選択や自己決定ができるように支援している	今日やりたいことを選択できるように、活動内容のメニューを複数準備している 巧緻性を高め集中力の向上できるよう活動メニューを作成している(山登り・散歩・遊具遊び・プール・アイロンビーズ・毎月季節の工作・キャップ入れ・ボタン入れ・折り紙・塗り絵・レゴブロックなど)	その子に合った活動メニューを充実させる
3	年に2回音楽祭・スポーツフェスティバルを開催し、発表に向けての練習を日々の課題として取り入れている	一つの作品をみんなで作り上げるために日々練習を重ねる 個人でのサポート・練習にも力を入れ、イベントが苦手児童にも合った支援をしています	アイデアを出し合い毎年変える・向上できるよう努めていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別の部屋がないこと	ワンフロアのため個別の部屋がない	クールダウンができるようにカーテンを用いてスペースを作る
2	地域の児童との交流・活動が薄い	外遊びで地域の公園へでかけているが、利用時間のほとんどが放課後の為、活動が事業所内で完結してしまいます。	地域の児童との交流できる時間作っていくよう努力します
3	家族に対して家族支援プログラムや家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等ができなかった	これまで保護者からの悩みの対応ができていたので困っていません	今後それらの研修があったら、積極的に参加し情報提供していく